

にじあらせの輪

つないでいく地域のこれから

その 4



鈴木 勝会長

地域の話の輪をつなげていくシリーズの三回目は、西荒瀬地区の地域計画を紹介します。
まちづくり推進課がコミュニティ振興会に対して呼びかけ、各地区が地域の未来を見据えて地域計画に取り組んでいます。西荒瀬地区は前月号で紹介した上田地区と同じく、すでに計画の策定を終え、実行期に入っています。今回は、その取り組みに関わってきた西荒瀬コミュニティ振興会の鈴木勝会長にお話を伺いました。

西荒瀬・地域計画

第四四六号（7月号）

診療所だより

発行 (医) 宏友会
上田診療所
酒田市上野曽根
字上中割73番地
TEL.0234-27-3306
責任者 矢島恭一

西荒瀬地区では地域計画の話が示される以前より会を発足し、自分たちが抱える課題に向き合ってきました。それを引継ぎ、子育て世代を中心としたメンバーで発足したのが『2040西荒瀬未来会議』です。ワークショップや地域アンケートで出た意見を基にし、郷土史研究会による集落史の編纂、住民が集まれる場所づくり等の取り組みを進めています。

西荒瀬地区には集落史がなく、歴史や文化の継承についてたびたび取り沙汰されてきました。地域にまつわる情報を集約し、後世に

2040年未来に向けて



(左)『日向川氾濫記録』 (右) 推敲中の『西荒瀬風土記』



残そうと地域計画の取り組みの一つとして挙げています。同じ思いで昨年の大雨災害の記録誌を振興会独自で作成したことはテレビの取材が入り、大きな注目を集めました。

つどいの場の提供として「健幸にしあらせ」という体操教室を行っていることも西荒瀬の大きな目玉となっています。高齢者一人一人が元気でいることが地域活性化に繋がるという思いから、地域外の方にも門戸を開き、長年取り組んできました。

山積する地域の課題を解決するには、住民同士が顔の見える関係であることが重要だと考えます。世代を超える人と人とのつながりを作る場を提供し、持続してできることを行っていくことで、未来の西荒瀬を創っていきます。



シリーズ「ふるさと」

その195 お墓あれこれ

朝日新聞に「お墓に入りたいですか」というアンケート調査結果が載っていた(令和5年11月18日)。「はい」と答えた人はお墓のある人達为中心で「39%」と少数派であった。

「死後はどう過ごすか」との質問では「家族を見守る」が多いが、近年「死んだらゴミになる」という意見がマスコミなどで見られる。また、

「61%」の人はお墓には入りたくないと答えている。理由は維持管理などで「子孫に負担を残したくない」「(生き残った)証を残したい」と思わないなどである。では「遺骨はどうするのか」という質問には、合葬墓や永代供養28%、樹木葬25%、海洋散骨19%などで、お骨を残さないように火葬場で焼ききってほしいという要望もあるようだ。お墓に対するいろいろな考え方は死生観が多様化して



精霊になったら宇宙のどこかで旅の途中で見学したい。旅の途中で光り輝く馬頭星雲に立ち寄り、星々の生まれる瞬間も眺めてみたい。星座を見ながらお釈迦様とコーヒーを飲み「生と死」・「般若心経」・「宇宙の理論」などについて雑談してみたい・・・と話す人もいます。

(庄内 平也)

イエローグリーンキャンペーン!



文翔館



やまがた
クリエイティブセンター Q1

診療所内でも
キャンペーン特設
コーナーを設置!

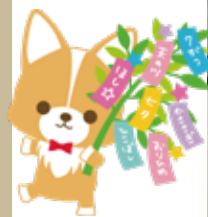
県内のライトアップを
職員がパシャリ!



きれいな芍薬
気分も華やかに



令和6年12月2日より
従来の保険証の新規発行が行われ
なくなりました。



マイナ保険証での資格確認に
ご協力をお願いいたします!

近未来予想図

矢島 恭一

最近、2ヶ月に一回の間隔で、病院に通院しています。

受診予約されているので、その時間に行けばいいかというと、そうではなく、診察前にレントゲン検査と血液検査を済ませておかなければなりません。しかも血液検査の採血室は混雑するので、午前9時の予約であっても8時の受付開始時間には並んでいなければなりません。

そんな時間帯でも家族とおぼしき人に車椅子を押してもらい受付機の前に並んでいる人が複数いらつしやる。そして受診が終われば、病院を出るまで、この付き添い構図は続くのです。

私も最近、人並に歩くスピードも体力もついてきたので、病院内の長い距離を難なく歩けるようになってきたことを実感していますが、いずれ車椅子に乗り、後ろから押してもらい風景が目に見えなくなります。

実はそのことを予感させることが先日ありました。

私たち夫婦の老後の世話をしてみよう、5月から独り身の次女を呼び寄せ同居してもらおうことにしました。

その娘は、長年消化器の難病を患い、病院通いをしているので、当院に戻っても通院しなければなりません。

そんな娘の2回目の受診日が、なんと私の予約日と一緒で、しかも午前9時と9時半ではありませんか。当然親子での受診と相成り、受付機の前に並ぶことになりました。マイン保険証で受け付けるのですが、娘の場合は転居後初めて使うので、スムーズな受付ができるかが心配でした。

その関門は、病院の係の人に手伝ってもらい無事通過。しかし受診前の検査がない彼女は、それから一時間半も待たなければなりません。私の検査終了後、診察までちよつ



とした時間がある時は、病院のパン屋さんのカフェで軽い朝食を摂ることになっています。この日もその時間があつたので、娘と落ち合いコーヒーとパンで空腹を満たすことに。

私の診察もこのところ体調面では問題ないので、短時間で終わります。会計を済ませて精算機に向かうところで、診察を終えた娘と一緒に、その日はすべて予定通りに進みました。

しかし残念ながら次回の予約日は、ずれてしまいました。原因は私が受

診間隔を9週後にしたためで、次回は8月7日。8週後の娘は7月31日と一週間の差ができてしまいました。

私の受けた心臓弁置換術は、治療例として登録されているので、8月には手術を受けた仙台の病院に年一回の受診に行かなければなりません。

当院受診の皆様には、私の受診のためご迷惑をかけ申し訳なく思っておりますが、患者さんも忙しい中、受診されていることがわかるので、できるだけ希望に添うような予約日を設定するよう心がけてきました。

開業した頃は、2週間に一回は受診しなければいけないという保険診療上の規則があつたので、毎日七、八十人を診ないとこなせなかったのですが、段々その縛りが緩くなってきたという歴史があり受診日が集中し、混雑することは少なくなりました。さて当初の未来予想図の話を戻ります。

私も今のところは、一人で受診できていますが、いずれ家族の付き添いが必要になるでしょう。さらに受診することができなくなつたことを想像します。

現在は在宅医療というパッケージがありますし、その先5年後10年後には、今よりオンライン診療のデジタル化が進むでしょうから、心配はしていません。唯一心配なのは、急速に進むデジタル化に付いて行けるかです。



本楯保育園

子どもたちの
笑顔が
ひん

▶ 一発芸！
「掃除機でミッキーマウス」

▶ 憧れのネコバスに乗ってきました

vestagram



事務
齋藤 梢



職員が撮ったお気に入りをご紹介します★

富山市在住の土田芳男さん（百歳）より届いた絵手紙をご紹介します。



絵
手
紙

今
月
の

②

乾季



①

寡黙



次の語句の対義語はなんでしょう。

アタマの体操

脳トレ



答えは
来月号です♪



6月号の答え

蛙春
季語
季節



編集後記

『日向川氾濫記録』を拝見し、大雨災害から一年が過ぎることを実感しました。起きたことを記録として残し、風化させないようにすることの意義を考える機会となったインタビューでした。（平井）

発熱・風邪症状（のどの痛み・鼻水・咳等）がある方は受診する前に必ずお電話でご相談ください。
電話をせずに来所してしまつた方は診療所内には入らず、駐車場から一度お電話していただき、当方からの指示に従ってくださいますようお願いいたします。

お知らせ

訪問診療に行く度にお部屋からプランターや庭の様子を教えてくださいのEさん。どんな花や野菜、果物が出来るのか、毎月の楽しみになっています。（麻理）

ほほえみ

がえし

